

心の散歩道

(45)

公益財団法人
モラロジー道徳教育財団

「より良い明日」を

築くために



.....
私たちが自分の人生に望むものは、安心と喜びに満ちた、幸せな人生ではないでしょうか。「自分の幸せ」だけに心を奪われてしまふと、周囲と衝突したりして、自分も他人も苦しめることになりかねません。

人は誰しも自分一人の力で生きているわけではありません。社会の中で多くの人とつながり、支えられることで、日常生活が成り立っているのです。こうした自覚に立って「人や社会の役に立つ」「誰かの喜びにつながる」という志を折々に思い起こしていったら、日常の姿勢が変わってくるのではないのでしょうか。

家族をはじめ身近な人と向き合うときも、相手を包み込むような優しい心で、地域の子供に対しても、温かいまなざしを注ぐこと。何より、現在の生活を享受できることに感謝して、その恩恵に報いるために「今の自分にできること」を考え続けること……。そんな心の習慣は、人間関係や社会生活をより良いものとす

.....
る上で役立つばかりでなく、自分自身の心の喜びにもつながります。その積み重ねが「生き生きとした自分」と「より良い明日」を築いていくのです。
(モラロジー道徳教育財団「ニューモラル」六二九号)



■公益財団法人モラロジー

道徳教育財団 広報部

04-7173-3341

■道徳を考える月刊誌

「ニューモラル」最新号贈呈

住所・氏名・電話番号・「なのはなシニア千葉」を明記の上、

FAX(04-7173-332

4)にてお申し込みください。